



WRGP
World Ramen Grand Prix



WRGP

ワールド・ラーメン・グランプリについて



ラーメンを愛するすべての人々に スポットライトを一身に受けるチャンス!

ラーメンをこよなく愛する人ならば誰でも立候補できる、全国規模の創作ラーメンコンテスト、それが「WRGP(ワールド・ラーメン・グランプリ)」です。

2012年に力の源グループの社内コンテストとしてスタート。参加資格者は「博多一風堂」の社内暖簾わけ制度で独立した14名の店主たちでした。第二回は対象者を力の源グループの全社員、全アルバイトスタッフにまで一気に拡大します。そして三回は日本全国のラーメン職人はもちろん、ラーメンを愛する人すべてに門戸を開く一大イベントとして盛り上がりました。第四回目となる今年は名称も「ラーメン総選挙」から「WRGP(ワールド・ラーメン・グランプリ)」へと変更し、世界規模での開催を視野に入れていきます。

“ラーメンを愛するすべての人々にスポットライトを一身に受けるチャンス!”それが「WRGP」です。毎年の恒例イベントとすることで、新進気鋭の才能たちが業界を底上げしてくれるに違いありません。これまでの常識が覆る瞬間に立ち会えることを、心から楽しみにしています。



WRGP
(World Ramen Grand Prix)
総合プロデューサー
河原成美
Kawahara Shigemi



2012

2012年5月
第1回 暖簾分け店主(NWT14)ラーメン総選挙



テーマ「女性も喜ぶベジ麺」

暖簾分け店主14名が創作ラーメンで競い合い、商品化をかけて福岡にて1次審査が行われた。そして、3名の通過者による最終決戦が東京にて、一般のお客様、ラーメン評論家を招いて行われた。優勝したラーメンは一風堂店舗にて期間限定商品として販売された。

2013

2013年12月
第2回 力の源ラーメン総選挙



テーマ「一風堂のカレーラーメン」

力の源カンパニーのスタッフ全員を対象として創作ラーメンを募り、書類審査ののち、福岡にて有識者を招いての12名による決勝が行われた。優勝者には賞金50万円、シーズナルラーメンでの商品化の副賞が与えられた。

応募総数
62
作品

2015

2015年2月
第3回 力の源カンパニーPresents ラーメン総選挙



テーマ「出汁(だし)」

本全国のラーメン職人はもちろん、ラーメンを愛するすべての人に門戸が開かれる一大イベントとなった。
優勝特典としては賞金300万円、商品化。
国内にとどまらず、アメリカやアジアなど海外からの応募もあった。

応募総数
182
作品

第1回優勝 高木星剛さん(当時、一風堂暖簾わけ店主)

優勝商品は期間限定で国内一風堂店舗で販売。



第2回優勝 森哲也さん(一風堂岡山店店主)

優勝商品はシーズナル商品として国内の一風堂店舗で販売。
また、一風堂香港の店舗で期間限定にて販売し、好評を得る。



第3回優勝 木村知史さん

優勝賞金を資金に、岐阜の銘店「白神」から独立し、鶏白湯ラーメンが主流の「イロドリ」をオープン。
連日様々なメディアに取り上げられるほどの人気店に。



第3回 2015ラーメン総選挙開催の協賛企業様

協賛企業様

協賛企業様

サントリーピア & スピリッツ株式会社 / 株式会社マルト水谷 / 株式会社イクタツ / 旭酒造株式会社
 リクルーティング・パートナーズ株式会社 / 株式会社財界九州 / アリアケジャパン株式会社
 株式会社ミュープランニング

※敬称略

協賛金総額：7,140,000 円

諸経費

決勝進出者

- ① うま味海苔出汁そば 木村知史
- ② GREEN TEA NOODLES 太田舞
- ③ 鯨丸 (ケイマル・鯨ラーメン) 中村方信
- ④ 2929 DASHIXX 松本 恵里
- ⑤ オレンジ香る鯛塩ラーメン～地中海の風～ 鈴木瑛二
- ⑥ 煮穴子ラーメン 香月 康孝
- ⑦ トマト鰹出汁ラーメン「紅」 竹馬善治
- ⑧ ホンビノス薫 塩らーめん 角田巧
- ⑨ 鯛煮干し白湯そば 角田匡
- ⑩ 黄金の鯛潮ラーメン森哲也
- ⑪ ALWAYS 篠原猛
- ⑫ HIPPIE RAMEN ～ Hollywood Legend ～ Ryu Isobe
- ⑬ SHIO-KONBU 阪田博昭
- ⑭ NORIDASU RAMEN (EMBARK) Conner Callahan

※敬称略

経費内訳 (食材費)	183,419 円
経費内訳 (旅費交通費)	151,674 円
優勝賞金	3,000,000 円
会場費 (3日間・助手料含)	880,000 円
運営費	500,000 円
制作デザイン	500,000 円
備品・他サポート人員移動費・その他	1,924,907 円
経費合計	7,140,000 円

新ロゴについて



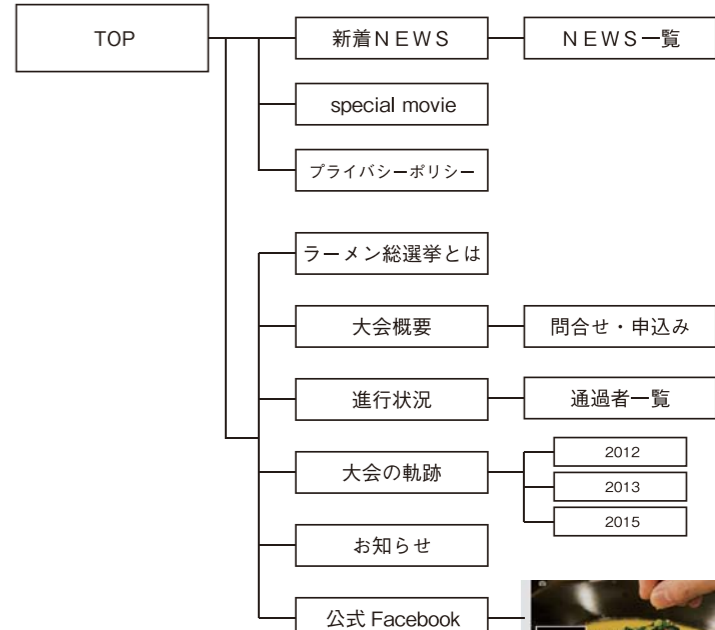
〈ロゴの意味〉

「どんぶり」の中に包丁やレンゲ、のれんなど、ラーメンを作ることをイメージするモチーフを入れました。
 道具のみの構成で、ラーメン職人の技術を一杯のラーメンで競うということを表現しました。

サイト運営について



〈サイトマップ〉



公式 facebook ページへ

<http://www.wrgp.jp/>

今回のテーマ
リミット
「LIMIT600 from Nippon」
ニッポン

一杯あたりのラーメンの麺、スープ、トッピング全てのカロリーを600cal.までとし、
「from Nippon」とは日本を感じる商品、日本を表現すること。
食材も含め審査の対象となります。

応募要項

- 応募受付期間** 2017年8月1日(火)～2017年10月31日(火) ※日本時間24:00(必着)
(決勝大会:2017年12月1日(金)[会場:大阪ハグミュージアム])
- 賞金・副賞** 優勝賞金1,000万円
副賞① 商品のカップ麺化
副賞② 優勝作品一般提供イベント開催
※特別賞、その他検討中
- 応募方法** HPより <http://www.wrgp.jp/>
郵送 応募記入用紙に必要事項を記入の上、添付資料などあれば一緒に送って下さい。
- 宛先** 〒810-0041 福岡市中央区大名1-14-45 Qiz TENJIN801 B号
(株)力の源ホールディングス内 WRGP実行委員会宛
- 応募資格** プロ、アマチュア問わず飲食が好きな全ての方。
- 書類審査通過者発表** 11月初旬にWRGPホームページ(<http://www.wrgp.jp/>)にて発表します。
- 注意事項**
 - ・応募に際しては必ず住所、氏名、連絡先、メールアドレスをご記入ください。
 - ・応募用紙はあくまで基本であり、オリジナルの資料を添付して作品をアピールすることができます。
 - ・書類審査通過者には、WRGPへの参加にかかる旅費、交通費、食材費が支給されます。ただし規定の金額までとします。
- 選考基準** クリエイティブでオリジナル性の高いラーメンを発案することができるか、そして何より「食べてみたい」と思わせることが審査のポイントです。

大会スケジュール



「LIMIT600 from Nippon」
一杯あたりのラーメンの麺、スープ、トッピング全てのカロリーを600cal.までとし、「from Nippon」とは日本を感じる商品、日本を表現すること。食材も含め審査の対象となります。



審査員長
河原 成美 氏
一風堂創業者



審査員
千葉 憲二 氏
(有)ちばき屋 店主



審査員
岩岡 洋志 氏
新横浜ラーメン博物館 館長



審査員
八島 且典 氏
焼き鳥八兵衛店主



審査員
小西 利行 氏
POOL inc. CEO



審査員
小石原 はるか 氏
フードライター



審査員
樋口 真嗣 氏
特技監督・映画監督・映像作家・装幀家

審査員
田中 忠明 氏
有)タナカダ代表取締役

審査員
奥澤 友紀 氏
Eni restaurant 代表

審査員
大島 由香 氏
PRディレクター/焼とりの八兵衛 広報担当

他、飲食関係者、芸能関係者12名の審査員にて書類審査と実食審査を行います。

🏆 第四回日大会概要

募集

新時代の才能の発掘と、
未知なるラーメンの創生

グランプリ

賞金 **1,000万円**

副賞① 商品のカップ麺化

副賞② 優勝作品一般提供イベント開催

※他、決勝進出者には記念品授与

大会までの流れ

8月

テーマ告知

[第4回大会 テーマ]

リミット
「LIMIT600 from Nippon」
1杯あたりのラーメンの麺、スープ、トッピング
すべてのカロリーを600cal.までとし、日本を
感じる商品、日本を表現すること。食材も含め、
審査の対象とする。

8~11月

書類審査応募期間

11月初旬

書類選考

選考通過者発表

Web投票

通過者とラーメン写真と紹介文を掲載し、ネット上で投票を
行う。得票数に応じて決勝大会のポイントが加算される。

12月1日(金)

WRGP決勝大会

[決勝会場]
大阪ガスハグミュージアム
[http://www.osakagas.co.jp/
company/efforts/hugmuseum/](http://www.osakagas.co.jp/company/efforts/hugmuseum/)

